佐久田崇さんによる3・4年生の水泳指導

4月の当初、漏水の心配で、使用が懸念されていたプール。 村教育委員会の配慮により、今年は使用できることになり、 た月プール開きを行い、早速、各学年ともに水泳の授業が行 われています

今年も3年生と4年生の授業に村教育委員会から佐久田崇 さんが派遣され、水泳指導を行っています。実践に基づく丁寧な指導に、子どもたちは楽しみながら水泳の技術を会得しています。暑い中、佐久田さん、本当にありがとうございま

9。 佐久田さんからは、「松田の子どもたちは、本当に素直で 話をよく聞いてくれます」と、お褒めの言葉を頂きました。 水の中でも元気な松田っ子。夏休みに向けて、一人でも多 くの子どもたちが泳げるように頑張って欲しいと思います。



佐久田さんによる水泳指導 写真2・3

島田忠彦さんを講師に三総合的な学習

11月6日(日)開催予定のこちゃまつり(学習発表会)に向けて、5年生が総合的な学習の時間で三線の練習を7月5日にスタートしました。 長年、松田区の行事でじかたをつとめた経験豊かな、島田忠彦さんを三線の講師にお招きし、三線の基本から教えて

いただきました。 子どもたちの目線に立って、懇切丁寧に、そして分りやすく、実践的に教授いただき、子どもたちは本物の三線を手に、どきどきわくわくの心持ちでチャレンジしていました。 これなど、14日の本来におけて、直体み版上で練習に取り組んでいく5年生。15名と人数は少ないのですが、前向

に、こさとされてれていいが持つにテャレノンしていました。 これから、11月の本番にむけて、夏休み返上で練習に取り組んでいく5年生。15名と人数は少ないのですが、前向きで、頑張りやさんが多いので、きっときっと、素敵な音を奏でてくれることと思います。 島田さんも真剣な目をむける5年生に、少しでも練習の時間を取ろうと、早めに来校し、一人一人の三線の調弦をしてくださっています。本当にありがとうございます。子どもたちは、地域の方々の支えで、いろんなことにチャレンジできていることを本当に感謝しています。



三線の授業風景



写真5 講師の島田さん



写真6 ただ今、調弦中

7月7日は七夕。 松田小学校でも児童用玄関に各学年ごとの笹を用意しました。すると、多くの子どもたちが、短冊に願い事を書き記し、笹につるしていました。願い事が叶うといいですね。でも、そのために自分で努力しなくてはいけないこともあると思います。七夕に宇宙飛行士になる夢を実現できた大西卓哉宇宙飛行士は、2009年に宇宙飛行士訓練生に選抜され、2011年に基礎訓練が終了し、やっとJAXA宇宙飛行士として認定。それから本当に宇宙へ飛び立つまでに5年の月日がかかったのです。夢はひとからあたえられるものではなく、自分でつかむものかもしれません。

むものかもしれません。



写真7 七夕の短冊飾り

フードモデルの展示

4月に行われた食育講演会の際に使用されたフードモデルが、7月4日~8日の間、児童用玄関に再び展示されました。子どもたちが実際にお店で購入し、おやつとして食べているであろうお菓子が、ずらーと並び、そのカロリーや砂糖の量がしめされています。スポーツ飲料や清涼飲料水は酸度が高いので、習慣化するとむし歯の原因になりやすいので、飲む量や回数に気をつけましょうがし物にならないためにも、 @3度の食事とおやつのましたのないためにも、 @3度の食事とおやつの

むし歯にならないためにも、◎3度の食事とおやつの時間を決める。◎だらだらと長時間食べない。◎のどが乾いたら、水かお茶にする。◎歯につきやすいもの(アメ、キャラメル等)は控える。ことが大切だそうです。



展示されたフードモデル